



# 教職員のための 外国人留学生受入れマニュアル

鳥取大学国際交流センター・国際交流課



## はじめに

本冊子は、外国から留学生を受け入れる際の流れ、必要な手続き・書類について概要をまとめたものです。また、外国人留学生（外国人研究者も）が入居できる国際交流会館の入居案内などについても要約し紹介してあります。

国際交流センター・国際交流課では、毎月、広島入国管理局境港出張所への代理申請取次を行っています。取次申請を希望する場合は、ホームページの「お知らせ」などで申し込みの時期をご確認ください。

その他わからないことや、さらに必要な情報などについて、ご意見、ご要望等がございましたら、supportdesk@ciatu.tottori-u.ac.jp までご連絡ください。

入国管理局に申請する際に必要な書類「在留資格認定証明書交付申請書」については記入例を参考にしてください。さらに「経費支弁書」についてはいくつかの添付書類が必要となります。入国管理局への申請時までには、十分な時間的余裕（概ね4ヶ月程度）をもって準備をしてください。

## 目次

§ 1. 外国人留学生受入れに必要な具体的業務	— 03
§ 2. 在留資格認定証明書について	— 04
§ 3. 鳥取大学国際交流会館について	— 06
§ 4. 在留資格に係る入国管理局への申請取次について	— 07
§ 5. 「在留資格認定証明書交付申請書」の記入例	— 08
§ 6. 「経費支弁書」	— 13
§ 7. 関西国際空港から鳥取大学まで	— 14
§ 8. Kansai International Airport → Tottori University	— 15



## § 1. 外国人留学生受入に必要な具体的業務

留学生区分	段階	第一段階	第二段階	第三段階
協定校よりの 受入れ留学生 (特別聴講学生等) 短期留学生 交換留学生 短期交換留学生		協定校より申請を受け、 学部等入学のための申請 書類*を準備。 協定校よりの特別聴講学 生については国際交流セ ンターで対応可能。	学部・研究科で受入の審議。 受入決定後受入決定通知。 「入学許可書」発行。	在留資格認定証明書交付 申請書類を国際交流課や インターネット等で取寄 せ、記載。 広島入国管理局境港出張 所へ在留資格認定証明書 を代理申請(国際交流課・ センターで取次申請可)。 在留資格認定証明書を留 学予定者へ送付。 (本人:在外日本大使館へ ビザ申請→発行後来日)
私費留学生 (大学院生及び研究生 等の非正規生)	教員個人で学生の研究計 画内容等を精査・検討。 学科に申請の場合は学科 で受入れ教員を検討。 決定後、学部等入学のため の申請書類*を準備。			
国費大使館推薦 (研究留学生、教員 研修生、日本語・ 日本文化研修生等)	受入れ内諾書を学科・研究 科で検討。	研究科長名で内諾。 8月末まで。	国際交流課で対応。	
国費大学推薦	文科省募集公文書に基づ き申請者へ通知。申請書 類*を研究科長へ提出。	採否通知。		
マレーシア政府派遣留学生	依頼を受ける。	学部・研究科で受入の審議。 受入決定後受入決定通知。 学級(指導)教員決定。		
県費留学生		鳥取県で対応。		
DDP留学生		在留資格認定証明書交付 申請書類を国際交流課や インターネット等で取寄 せ、記載。 広島入国管理局境港出張 所へ在留資格認定証明書 を代理申請(国際交流課・ センターで取次申請可)。 在留資格認定証明書を留 学予定者へ送付。 (本人:在外日本大使館へ ビザ申請→発行)		
留学生交流支援制度 (短期受入れ)	JASSO →大学長 →募集公文書に基づき学 部長申請。 →割当決定。 →候補者へ通知。 →推薦書類取寄せ・提出。			

※申請書類とは、学部により若干の違いはあるが、大学院生及び研究生等の外国人留学生の受入に際し必要な、研究生入学願、個人調書、卒業又は修了証明書、成績証明書、学位証明書(進学時に原本必要)、健康診断書、研究計画書、経費の支弁能力を証する文書(国際交流課で保管、ただし取次申請をしない場合は直接入管に提出)、派遣命令書・就学許可書(該当する場合)、必要経費(検定料等)等です。学部等への提出期限については、各教務担当係に確認して下さい。なお、協定校よりの特別聴講学生については、国際交流センター・国際交流課にお問い合わせ下さい。

## ■学歴証明について

外国での卒業・修了等の学歴証明については各学部教務係で対応可能な場合がありますので、そちらでもご確認ください。受入・指導教員につきましても学歴等は確認の上、手続きを進められるようご留意下さい。

## ■住居確保について（県費留学生を除く）

国際交流会館の入居申請をするか、又は民間アパート等を確保して下さい。連帯保証には留学生住宅総合補償制度への加入等を条件に大学が機関保証をすることもできます。

## ■留学生住宅総合補償について

民間住宅等（現時点では県内公営住宅以外）に居住する場合には、留学生住宅総合補償（運営団体は文部科学省所管財団法人日本国際教育支援協会）に加入することができます。詳しくは国際交流課学生交流係にお問い合わせください。

## ■大学までの出迎えについて

空港からの交通アクセス情報については、7頁または巻末の情報（日本語・英語版）をご利用下さい。

## ■入居での生活準備について

入居当日から寝具が必要のため購入等が必要です。その他生活用品を準備することも必要です。寝具については短期の場合はリースできる店があります。詳しくは国際交流課学生交流係までお尋ね下さい。なお、リース料金の目安は基本料金 2,000 円 + 100 円 / 日程度です。

## § 2. 在留資格認定証明書について

1. 短期滞在資格には不要。
2. 入国管理局への申請者は当該外国人を受け入れようとする機関の教職員でもよい。手数料は不要。
3. 必要書類と注意事項 ※日本語・英語以外の言語による文書は日本語又は英語による訳文の提出必要。

### (1) 在留資格認定証明書交付申請書（原寸大は 18.7×27.0cm）

国際交流課で入手可。入国管理局ホームページからもダウンロード可能。その場合規格外（縮小印刷されたもの）は不可。PDF 印刷時には「拡大・縮小」欄のチェック等に注意。

韓国籍・中国籍の人は申請書氏名欄にローマ字及び漢字を併記。

### (2) 申請者の写真

縦 4 センチ × 横 3 センチのものを 1 枚。渡日後に市役所で 2 枚、学生証・身分証明書用にも 1 枚は必要なので、事前に数枚準備しておくのがよい。

(3) 申請者のパスポートの写し

未発給の場合、身分事項が確認できる書類（身分証明書写し；韓国・中国籍の人は戸籍抄本〔謄本〕等；中国の場合公証書可）。

(4) 380円分の切手を貼付した返信用封筒（長形3号）

1枚用意し、受取人名・宛名を記入。長形3号封筒とは12.0×23.5cmの大きさをA4判ヨコ3つ折りが入る定形郵便サイズ。切手は検収センター（事務局裏）で用途を説明の上受け取ることができる。

(5) 「受入れ許可書」の写し

研究期間・科目及び時間数・研究内容等を証明する学部教務係発行の書類。

研究生の場合は指導教員作成の研究計画書、聴講生の場合は聴講科目及び時間数を記載した履修届け文書等も必要。入管申請用には写しをとり、原本は本人による本国の大使館でのビザ申請に必要なため、受領後本人へ送付。なお、入学予定時期より2ヶ月程度前に送付が必要。来日後、入学までに入学金納付手続きを行なった際に「入学許可証明書」を、入学時には「入学許可書」を受け取る。

(6) 在留中の一切の経費の支弁能力を証する文書（学部提出した場合は国際交流課で預かる）

(6-1) 申請人が学費・生活費を支弁する場合（次のうちいずれか一つ）

① 本人名義の銀行等における預金残高証明書

課税証明書又は在職証明書等本人の資産形成過程の合理性を裏付ける資料を添付。

② 奨学金の支給証明書

③ 送金証明書

(6-2) 申請人以外の者が学費・生活費を支弁する場合（①～③のすべて）

必要書類	経費支弁者の区分	国外在住の場合	国内在住の場合	
			外国人の場合	日本人の場合
① 経費支弁者作成の経費支弁書		○	○	○
② 経費支弁能力を証するもの				
(1) 預金残高証明書		○		
(2) 本国で納税を証するもの		○		
(3) 在職証明書		○	○	○
(4) 経費支弁者に係る課税・納税証明書 (総所得が記載されたもの)			○	○
(5) 確定申告書控えの写し(自営業の場合)			○	○
(6) 住民票の写し				○
(7) 外国人登録原票記載事項証明書			○	
③ 本人と経費支弁者の関係を証する文書※		○	○	○

※戸籍謄本の写し、出生証明書、公証書（中国）など、本人と経費支弁者との関係を証明する書類。

(7) 様式、記入例等は8～13頁を参照のこと。

申請書類等は国際交流課で受取るか、または <http://www.tottori-u.ac.jp/>（国際交流・留学 → 留学生の皆さんへ → 入国管理手続き）よりダウンロードが可能。

### §3. 鳥取大学国際交流会館について

鳥取大学国際交流会館の入居者には、入居者全員が会館において快適な生活が送れるよう協力をお願いしています。

〒680-0947 鳥取市湖山町西4丁目110  
電話番号 / 0857-28-4808 (FAX 兼用)



#### ■居室数

種別 区別	1人部屋	2人部屋	3人部屋
留学生・研究者	50戸	6戸	3戸

入居できる期間は原則として、留学生は1年以上1年以内、研究者は14日以上1年以内で、入居許可書に明示された期間内とします。

入居に伴って必要となる経費は、使用料及び諸経費です。経費の額は物価の変動や法令の改正により改正することがあります。詳細については国際交流会館にお問い合わせください。

区分	使用料	共益費	清掃費	保証金
1人部屋A	5,000円/月	1,000円/月	9,000円	10,000円
1人部屋B	6,000円/月	1,000円/月	10,000円	10,000円
2人部屋	12,000円/月	1,000円/月	18,000円	20,000円
3人部屋	15,000円/月	1,000円/月	27,000円	30,000円

(2010年3月現在)

#### ■各居室主な備付物品

	ベッド	机/書棚	ロッカー	ポット	エアコン	ガス コンロ	トースター	冷蔵庫	電子 レンジ	炊飯器	TV	掃除機	洗濯機
1人部屋	○	○	○	○	○								
2人部屋	○ (2)	○		○	○ (2)	○	○	○	○	○	○	○	○
3人部屋	○ (3)	○		○	○ (3)	○	○	○	○	○	○	○	○

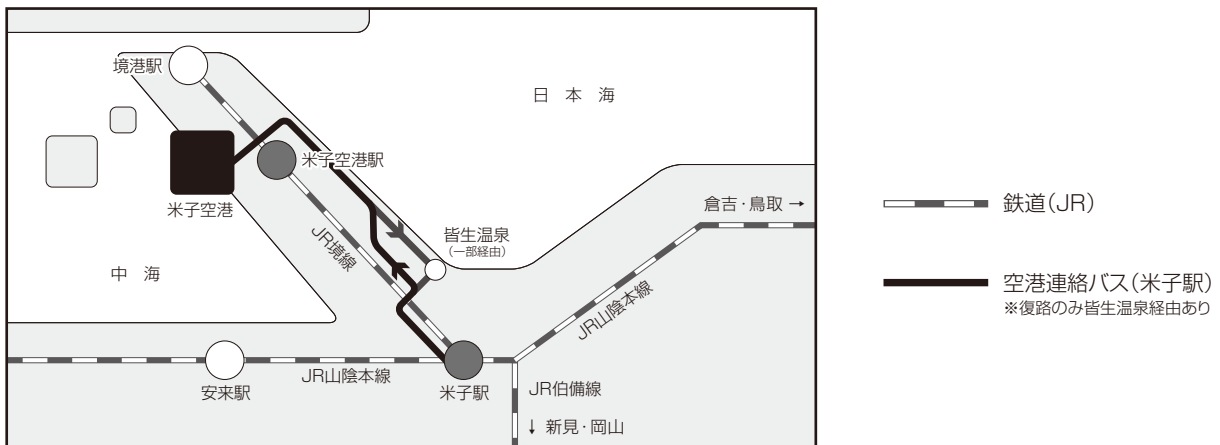
#### ■单身棟共用物品

洗面所 / 洗濯機 / 乾燥機 / 除湿機 / 台所 / ガスコンロ / 電子レンジ / オーブントースター / 冷蔵庫 / 食器棚 / ダストボックス / テレビ / ビデオ / 掃除機 / 電話 / 消火器

## § 4. 在留資格に係る入国管理局への申請取次について

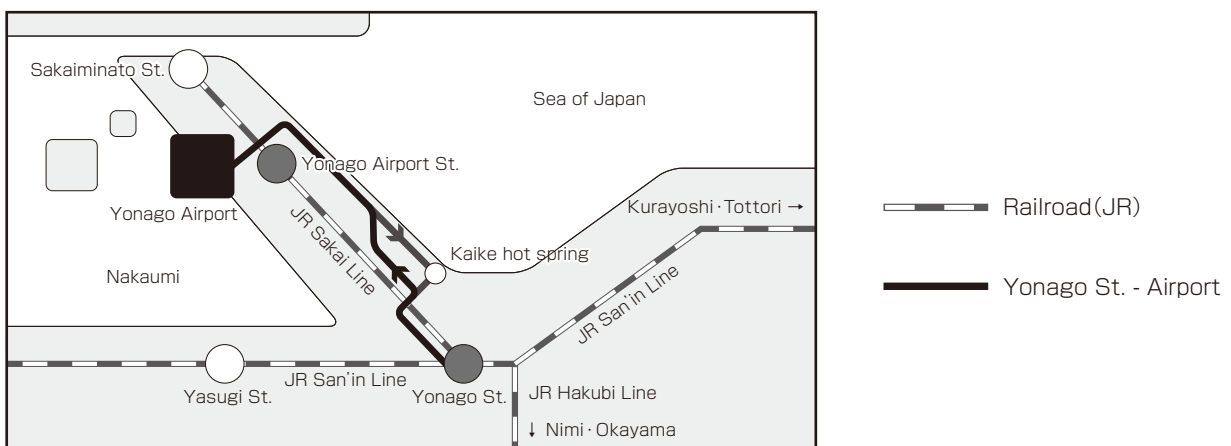
1. 対象者は外国人留学生(及び本人と同時に入国する場合のみ、その配偶者及び子)としますが、大学で正式に受け入れを行う外国人研究者についても同様の業務が可能ですのでお問い合わせ下さい。
2. 申請取次事項には、在留資格認定証明書交付申請のほかに、在留期間更新許可申請、資格外活動許可申請、再入国許可申請も含まれます。ただし、資格外活動(アルバイト)については、来日後しばらくは申請の許可が出せないことがあります。(来日した翌月から申請して下さい。ただし、RA・TAについては除きます。)
3. 広島入国管理局境港出張所への申請取次については、取次日及び受付期間(毎月の中旬頃の2日間)をホームページでお知らせします。なお、申請件数(または申請者)が多い場合や、申請書類に不備がある場合、取次ができない場合があります。また、申請取次であっても、入国管理局から直接本人への聴取、入国管理局境港出張所への本人の出頭を求められることがあります。
4. 広島入国管理局境港出張所について

〒684-0055 鳥取県境港市佐斐神町 1634 番地 米子空港ビル 3 階 TEL 0859-47-3600 FAX 0859-47-3601



### About Hiroshima Regional Immigration Bureau Sakaiminato Branch Office

3F Yonago Airport Building. 1634 Sainokami-cho Sakaiminato-city Tottori 684-0055 / TEL 0859-47-3600 / FAX 0859-47-3601



# § 5. 「在留資格認定証明書交付申請書」の記入例

## 申請人等作成用1の記入例

別記第六号の三様式(第六条の二関係) (表)

申請人等作成用 1  
For applicant, part 1

日本国政府法務省  
Ministry of Justice, Government of Japan

**在留資格認定証明書交付申請書**  
APPLICATION FOR CERTIFICATE OF ELIGIBILITY

入国管理局長 殿  
Regional Immigration Bureau

To the Director General of 広島

出入国管理及び難民認定法第7条の2の規定に基づき、次のとおり同法第7条第1項第2号に掲げる条件に適合している旨の証明書の交付を申請します。  
Pursuant to the provisions of Article 7-2 of the Immigration-Control and Refugee-Recognition Act, I hereby apply for the certificate showing eligibility for the conditions provided for in Article 7, Paragraph 1, Item 2 of the said Act.

写 真  
Photo  
40mm×30mm

1 国籍 中国 2 生年月日 1988 年 4 月 1 日  
Nationality Date of birth Year Month Day

3 氏名(漢字) 王 英秀 (英字) Wang XiuYing  
Name in Chinese character Name in English

4 性別 男・女 5 出生地 中国 北京市 6 配偶者の有無 有・無  
Sex Male/Female Place of birth Marital status Married / Single

7 職業 学生 8 本国における居住地 中国 北京市  
Occupation Home town/city

9 日本における連絡先 鳥取県鳥取市湖山町南4-0000番地  
Address in Japan

電話番号 0857-31-0000 携帯電話番号 (ない場合は「なし」と記入)  
Telephone No. Cellular phone No.

10 旅券 (1)番号 A-12345 (又は申請中) (2)有効期限 2015 年 10 月 15 日  
Passport Number Date of expiration Year Month Day

11 入国目的(次のいずれか該当するものを選んでください) Purpose of entry: check one of the followings  
 I 「教授」・「教育」  J 「芸術」・「文化活動」  K 「宗教」  
 L 「報道」・「研究(転勤)」・「企業内転勤」  M 「投資・経営」  
 N 「研究」・「技術」・「人文知識・国際業務」・「技能」・「特定活動(イ・ロ)」  O 「興行」  
 P 「留学」・「就学」  Q 「研修」  R 「家族滞在」・「特定活動(ハ)」・「特定活動(EPA家族)」  
 T 「日本人の配偶者等」・「永住者の配偶者等」・「定住者」  U 「その他」  
 "Professor"/"Instructor" "Artist"/"Cultural Activities" "Religious Activities"  
 "Journalist"/"Intra-company Transferee" "Investor / Business Manager"  
 "Researcher"/"Engineer"/"Specialist in Humanities / International Services" / "Skilled Labor" / "Designated Activities (a/b)" "Entertainer"  
 "College Student" / "Pre-college Student" "Trainee" "Dependent" / "Designated Activities (c)" / "Dependent of EPA"  
 "Spouse or Child of Japanese National" / "Spouse or Child of Permanent Resident" / "Long Term Resident" Others

12 入国予定年月日 2010 年 3 月 20 日 13 上陸予定港 関西空港  
Date of entry Port of entry Year Month Day

14 滞在予定期間 4 年 15 同伴者の有無 有・無  
Intended length of stay Accompanying persons, if any Year / No Yes / No

16 査証申請予定地 北京  
Place to apply for visa

17 過去の出入国歴 有・無  
Past entry into / departure from Japan Yes / No  
(上記で「有」を選択した場合) (Fill in the followings when the answer is "Yes")  
回数      回 直近の出入国歴      年      月      日 から      年      月      日  
time(s) (The latest entry from Year Month Day to Year Month Day)

18 犯罪を理由とする処分を受けたことの有無(日本国外におけるものを含む。) Criminal record (in Japan and overseas)  
有(具体的内容) )・無  
Yes (Details) / No

19 退去強制又は出国命令による出国の有無 有・無  
Departure by deportation / departure order Yes / No  
(上記で「有」を選択した場合) 回数      回 直近の送還歴      年      月      日  
(Fill in the followings when the answer is "Yes") Time(s) The latest departure by deportation Year Month Day

20 在日親族(父・母・配偶者・子・兄弟姉妹など)及び同居者  
Family in Japan (Father, Mother, Spouse, Son, Daughter, Brother, Sister or others) or co-residents

続柄氏名	生年月日	国籍	同居予定 To reside with applicant or not	勤務先・通学先 Place of employment/school	外国人登録 Alien registration certificate number
Relationship	Name	Date of birth	Nationality		
			はい・いいえ Yes / No		
			はい・いいえ Yes / No		
			はい・いいえ Yes / No		
			はい・いいえ Yes / No		

(注) 裏面参照の上、申請に必要な書類を作成して下さい。Note: Please fill in forms required for application. (See notes on reverse side.)

裏面には「備考(NOTES)」(両面印刷)があるが記入は不要。

申請人等作成用2の記入例

申請人等作成用 2 P (「留学」・「就学」)  
For applicant, part 2 P ("College Student" / "Pre-college Student")

在留資格認定証明書用  
For certificate of eligibility

21 通学先 Place of study  
(1)名称 鳥取大学  
Name of school

(2)所在地 鳥取県鳥取市湖山町南4-101 (3)電話番号 0857-31-0000  
Address Telephone No.

22 修学年数 (小学校～最終学歴) 16 年  
Total period of education (from elementary school to last institution of education) Years

23 最終学歴 (又は在学中の学校) Education (last school or institution) or present school  
(1)在籍状況  卒業  在学中  休学中  中退  
Registered enrollment Graduated In school Temporary absence Withdrawal  
 大学院 (博士)  大学院 (修士)  大学  短期大学  専門学校  
Doctor Master Bachelor Junior college Colleges of technology  
 高等学校  中学校  その他 ( )  
Senior high school Junior high school Others

(2)学校名 〇〇大学 (3)卒業年月日又は卒業見込み年月日 2008 年 7 月  
Name of the school Date of graduation or expected graduation Year Month

24 日本語能力 (専修学校又は各種学校において日本語教育以外の教育を受ける場合に記入)  
Japanese language ability (in case that the applicant plans to study at advanced vocational school or vocational school (except Japanese language))  
 日本語能力試験 【 2 級合格】  日本留学試験 (読解・聴解・聴読解の合計点) 【 点】  
Japanese language proficiency test [passed Le Examination for Japanese University (EJU) (except writing) [ points]  
 BJTビジネス日本語能力テスト 【 点】  
BJT Business Japanese Proficiency Test [ points]  
 日本語教育を受けた教育機関及び期間 Organization and period to have received Japanese language education  
機関名 〇〇外国語学院  
Organization  
期間: 2008 年 10 月 から 2009 年 9 月 まで  
Period from Year Month to Year Month  
その他:  
Others

25 日本語学習歴 (高等学校において教育を受ける場合に記入)  
Japanese education history (Fill in the followings when the applicant plans to study in high school)  
日本語の教育又は日本語による教育を受けた教育機関及び期間  
Organization and period to have received Japanese language education / received education by Japanese language  
機関名  
Organization  
期間: 年 月 から 年 月 まで  
Period from Year Month to Year Month

26 滞在費の支弁方法等 Method of support to meet the expenses while in Japan  
(1)支弁方法及び月平均支弁額 Method of support and an amount of support per month (average)  
 本人負担 資格外活動許可により 円 外国からの送金 円  
Self 就労予定の場合見込額 Yen Remittance from abroad Yen  
 外国からの携行 円  
Carrying from abroad (ある場合) 〇〇万 Yen  
(携行者 携行時期 )  
Who When  
 在日経費支弁者負担 (ある場合) 〇〇万 円 奨学金 円  
Supporter in Japan Yen Scholarship Yen  
 その他 円  
Others Yen

(2)経費支弁者 Supporter  
①氏名 鳥取 太郎  
Name  
②住所 鳥取県鳥取市〇〇町〇〇〇番地 電話番号 0857-〇〇-〇〇〇〇  
Address Telephone No.  
③職業 (勤務先の名称) 〇〇株式会社 電話番号 0857-〇〇-〇〇〇〇  
Occupation (place of employment) Telephone No.  
④年収 500万 円  
Annual income Yen

**申請人等作成用3の記入例**

申請人等作成用 3 P (「留学」・「就学」)  
For applicant, part 3P ("College Student" / "Pre-college Student")

在留資格認定証明書用  
For certificate of eligibility

(3)申請人との関係 (上記(1)で外国からの送金, 外国からの携行又は在日経費支弁者負担を選択した場合に記入)  
Relationship with the applicant (Check one of the followings when the answer to the question 26(1) is remittance from abroad, carrying from abroad or supporter in Japan)

夫 Husband    妻 Wife    父 Father    母 Mother    祖父 Grandfather    祖母 Grandmother    養父 Foster father    養母 Foster mother  
 兄弟姉妹 Brother / Sister    叔父(伯父)・叔母(伯母) Uncle / Aunt    受入教育機関 Educational institute    友人・知人 Friend / Acquaintance  
 友人・知人の親族 Relative of friend / acquaintance    取引関係者・現地企業等職員 Business connection / Personnel of local enterprise  
 取引関係者・現地企業等職員の親族 Relative of business connection / personnel of local enterprise    その他( ) Others

(4)奨学金支給機関 (上記(1)で奨学金を選択した場合に記入)  
Organization which provide scholarship (Check one of the following when the answer to the question 26(1) is scholarship)

外国政府 Foreign government    日本国政府 Japanese government    地方自治体 Local government  
 公益法人( ) Public service corporation    その他( ) Others

27 卒業後の予定 Plans after graduation

帰国 Return to home country    日本での進学 Enter school of higher education in Japan  
 日本での就職 Find work in Japan    その他( ) Others

28 申請人又は法定代理人若しくは法7条の2第2項に規定する代理人  
Applicant, legal representative or the proxy in accordance with the provision of Article 7-2, Paragraph 2.

(1)氏名 鳥取 太郎 (2)本人との関係 指導教員  
Name Relationship with the applicant

(3)住所 鳥取県鳥取市〇〇町〇〇〇番地  
Address

電話番号 0857-〇〇-〇〇〇〇 携帯電話番号 090-1234-〇〇〇〇  
Telephone No. Cellular Phone No.

以上の記載内容は事実と相違ありません。 I hereby declare that the statement given above is true and correct.  
申請人(法定代理人等)の署名 鳥取太郎 2010年 7月 10日  
Signature of applicant (legal representative or the proxy) Year Month Day

29 申請取次者等(申請取次者・弁護士・行政書士等による申請の場合に記入)  
Agent or other (in case of an agent, lawyer, administrative scrivener or other)

(1)氏名 \_\_\_\_\_ (2)住所 \_\_\_\_\_  
Name Address

(3)所属機関等 \_\_\_\_\_ 電話番号 \_\_\_\_\_  
Organization to which the agent belongs Telephone No.

所属機関等作成用1の記入例

所属機関等作成用 1 P (「留学」・「就学」)  
For organization, part 1 P ("College Student" / "Pre-college Student")

在留資格認定証明書用  
For certificate of eligibility

1 入学する外国人の氏名 Name of the foreigner to enter school  
(1)氏名 Name 王 英秀

2 通学先 Place of Study  
(1)学校名 Name of School 鳥取大学  
(2)所在地 Address 鳥取県鳥取市湖山町南4-101  
電話番号 Telephone No. 0857-31-0000

(3)学校の種類 Classification of school  
 大学院 Graduate school  
 大学 University  
 短期大学 Junior college  
 専修学校(日本語教育以外) Advanced vocational school (except Japanese language school)  
 各種学校(日本語教育以外) Vocational school (except Japanese language school)  
 日本語教育機関 Japanese language institution  
 高等学校 Senior high school  
 その他 ( Others )

(4)授業形態 Type of class  
 昼間制 Day classes  
 昼夜間制 Day-Evening classes  
 夜間制 Evening classes  
 通信制(単位の一部をビデオ又はインターネット等による教育により取得できる場合を含む) Correspondence course (including cases receiving credits for education via video or internet)

(5)教育を受ける校舎の所在地 Address of the school where the applicant will be educated 鳥取県鳥取市湖山町南4-101  
電話番号 Telephone No. 0857-31-0000

(6)生活指導担当者名(通学先が専修学校又は各種学校の場合に記入)  
Name of the resident adviser in Japan (in case that the place of study is an advanced vocational school or vocational school)

(7)学生交換計画の有無及び当該計画の策定主体(通学先が高等学校の場合に記入) 有・無  
Is the applicant participating in a student exchange program? Which organization is in charge of that program? (when the place of study is senior high school) Yes / No  
 国又は地方公共団体の機関 National or local government  
 独立行政法人 Incorporated administrative agency  
 学校法人 Educational foundation  
 公益法人 Public-service corporation  
 その他 ( Others )

3 入学年月日 Date of entrance 2010 年 4 月 1 日  
Year Month Day

4 週間授業時間 Lesson hours or credits per week 〇〇時間(10時間以上が望ましい)

5 在籍区分 Registration  
 大学院(博士) Doctor  
 大学院(修士) Master  
 大学院(研究生) Graduate school (Research student)  
 大学(学部生) Undergraduate student  
 大学(聴講生・科目等履修生) University (Auditor elective course student)  
 大学(研究生) University (Research student)  
 大学(別科生) University (Japanese language course student)  
 短期大学(学部・学科生) Junior college (Regular student)  
 短期大学(聴講生・科目等履修生) Junior college (Auditor elective course student)  
 短期大学(別科生) Junior college (Japanese language course student)  
 高等専門学校 Higher advanced professional school  
 専修学校(専門課程) Advanced vocational school (Specialized course)  
 専修学校(高等課程) Advanced vocational school (Higher course)  
 専修学校(一般課程) Advanced vocational school (General course)  
 各種学校 Vocational school  
 日本語教育機関(専修学校専門課程) Japanese language institution (Advanced vocational school of specialized course)  
 日本語教育機関(準備教育課程) Japanese language institution (Preparatory courses)  
 日本語教育機関(その他) Japanese language institution (Others)  
 高等学校 Senior high school  
 その他 ( Others )

**所属機関等作成用2の記入例**

所属機関等作成用 2 P (「留学」・「就学」)  
For organization, part 2 P ("College Student" / "Pre-college Student")

在留資格認定証明書用  
For certificate of eligibility

6 学部・課程 Faculty / Course  
(5で大学院(博士)～大学(研究生), 短期大学(学部・学科生), 短期大学(聴講生・科目等履修生)の場合に記入)  
(Check one of the followings when the answer to the question 5 is doctor ~ university (research student), junior college (regular student), junior college (auditor elective course student))

<input type="checkbox"/> 法学 Law	<input type="checkbox"/> 経済学 Economics	<input type="checkbox"/> 政治学 Politics	<input type="checkbox"/> 商学 Commercial science	<input type="checkbox"/> 経営学 Business administration	<input type="checkbox"/> 文学 Literature
<input type="checkbox"/> 語学 Linguistics	<input type="checkbox"/> 社会学 Sociology	<input type="checkbox"/> 歴史学 History	<input type="checkbox"/> 心理学 Psychology	<input type="checkbox"/> 教育学 Education	<input type="checkbox"/> 芸術学 Science of art
<input type="checkbox"/> その他人文・社会科学 ( ) Others(cultural science/ social science)			<input type="checkbox"/> 理学 Science	<input type="checkbox"/> 化学 Chemistry	<input checked="" type="checkbox"/> 工学 Engineer
<input type="checkbox"/> 農学 Agriculture	<input type="checkbox"/> 水産学 Fisheries	<input type="checkbox"/> 薬学 Pharmacy	<input type="checkbox"/> 医学 Medicine	<input type="checkbox"/> 歯学 Dentistry	
<input type="checkbox"/> その他自然科学 ( ) Others(natural science)			<input type="checkbox"/> 体育学 Sports science	<input type="checkbox"/> その他 ( ) Others	

7 専門課程名称 (5で高等専門学校～各種学校の場合に記入)  
Name of specialized course (Check of the followings when the answer to the question 5 is higher advanced professional school ~ vocational school)

<input type="checkbox"/> 工業 Engineering	<input type="checkbox"/> 農業 Agriculture	<input type="checkbox"/> 医療・衛生 Medical services / Hygienics	<input type="checkbox"/> 教育・社会福祉 Education / Social welfare	<input type="checkbox"/> 法律 Law
<input type="checkbox"/> 商業実務 Practical commercial business	<input type="checkbox"/> 服飾・家政 Dress design / Home economics	<input type="checkbox"/> 文化・教養 Culture / Education	<input type="checkbox"/> その他 ( ) Others	

8 卒業までの所要年数 \_\_\_\_\_ 年  
Period of education until graduation \_\_\_\_\_ Year(s)

1 年

以上の記載内容は事実と相違ありません。 I hereby declare that the statement given above is true and correct.  
通学先又は所属機関, 代表者氏名の記名及び押印  
Name of the organization and representative, and official seal of the organization

〇〇長(職名) 山本 太郎 2010 年 7 月 10 日  
Year Month Day Seal

## § 6. 「経費支弁書」

### 経 費 支 弁 書

日本国法務大臣 殿

国籍 \_\_\_\_\_ 学生氏名 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生 (□男□女)

私は、この度、上記の者が日本に入国した場合の経費支弁者になりましたので、下記の通り経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

#### 記

- 1 経費支弁の引受経緯 (申請者の経費の支弁を引き受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。)

.....  
.....  
.....  
.....

- 2 経費支弁内容

私 \_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを誓約します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請を行う際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

#### 記

- (1) 支弁額

学 費：初年度： \_\_\_\_\_ 円、二年目： \_\_\_\_\_ 円。学費支弁時期： \_\_\_\_\_

生活費：月額： \_\_\_\_\_ 円。詳細：(A) 住居費： \_\_\_\_\_ 円、(B) その他： \_\_\_\_\_ 円

- (2) アルバイト収入予定：無・有 ある場合：1月当たり収入予定額： \_\_\_\_\_ 円

- (3) 支弁方法 (送金・振込みなど支弁方法を具体的にお書き下さい。)

A：外国から振込、①使用銀行： \_\_\_\_\_ ②振込予定(時期や金額等詳細)： \_\_\_\_\_

B：外国から携行、①携行者： \_\_\_\_\_ ②携行予定(時期や金額等詳細)： \_\_\_\_\_

C：在日経費支弁者負担金額 (月額)： \_\_\_\_\_ 円 支払方法： \_\_\_\_\_

その他特記事項： \_\_\_\_\_  
.....

記入日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

経費支弁者

住所 〒 \_\_\_\_\_ 電話： \_\_\_\_\_

氏名 (署名) \_\_\_\_\_ (印) 学生との関係 \_\_\_\_\_

## § 7. 関西国際空港から鳥取大学まで

※所要時間はあくまで目安で、乗換時間を含みません。

### ■関西国際空港から鳥取までのルート



#### バス利用

(1) 【関西国際空港】 → 【なんばOCATバスターミナル (2階)】

●リムジンバス — バス代：1,000円 / 所要時間：約48分

↓

(2) 【なんばOCATバスターミナル (2階)】 → 【鳥取バスターミナル】

●高速バス — バス代：3,600円 / 所要時間：約3時間30分



#### 鉄道利用

	[約65分]				
【JR 関西空港駅】	→	【JR 大阪駅】	→	【JR 鳥取駅】	→
		→	【JR 新大阪駅】	→	【JR 鳥取大学前駅】
	[約50分]		[約2.5時間]		[約10分]

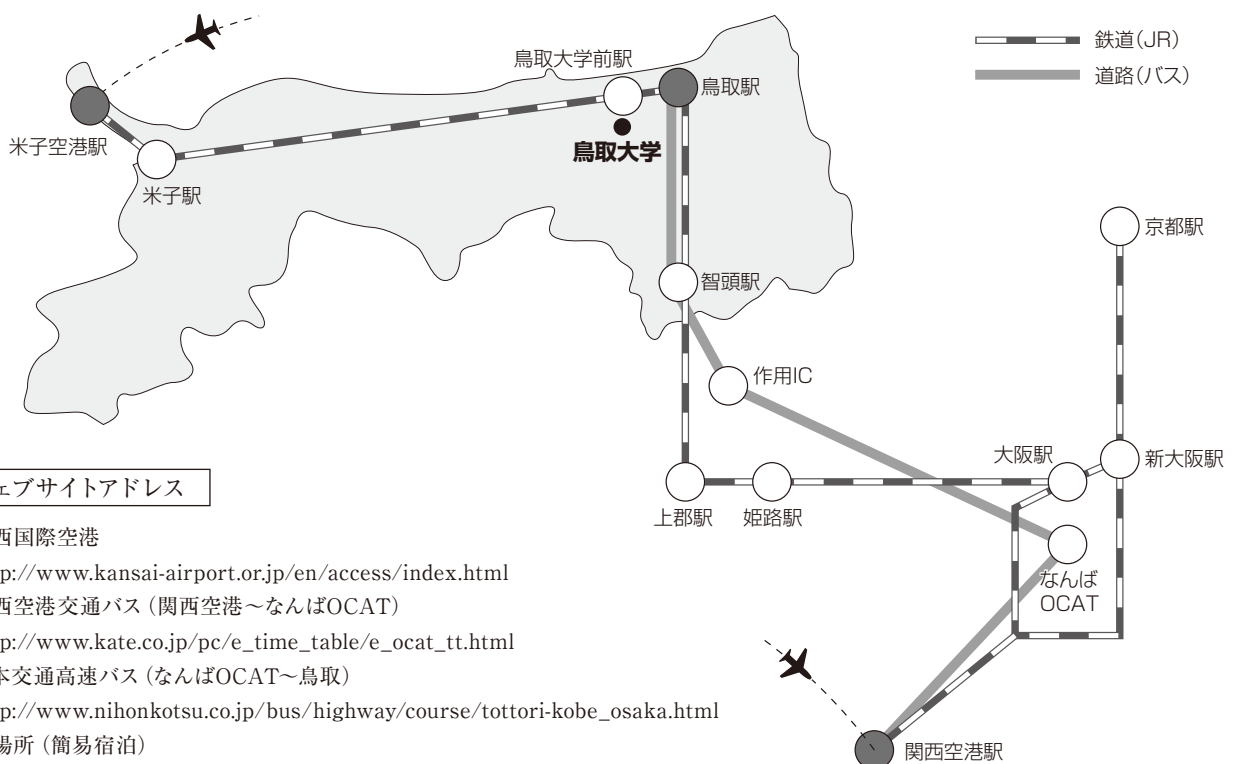
### ■米子空港から鳥取大学までのルート



#### 鉄道利用

※米子空港駅 - 米子駅間はバスも有ります。

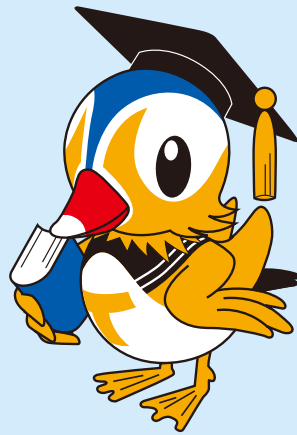
【JR 米子空港駅】	→	【JR 米子駅】	→	【JR 鳥取大学前駅】
	[約30分]		[約2時間]	



#### ウェブサイトアドレス

- 関西国際空港  
<http://www.kansai-airport.or.jp/en/access/index.html>
  - 関西空港交通バス (関西空港～なんばOCAT)  
[http://www.kate.co.jp/pc/e\\_time\\_table/e\\_ocat\\_tt.html](http://www.kate.co.jp/pc/e_time_table/e_ocat_tt.html)
  - 日本交通高速バス (なんばOCAT～鳥取)  
[http://www.nihonkotsu.co.jp/bus/highway/course/tottori-kobe\\_osaka.html](http://www.nihonkotsu.co.jp/bus/highway/course/tottori-kobe_osaka.html)
- 待つ場所 (簡易宿泊)
- 関空ラウンジ  
<http://www.kansai-airport.or.jp/lounge/index.html>





発行日

平成22年1月

発行者

鳥取大学国際交流センター・国際交流課  
〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地

TEL 0857-31-5056 FAX 0857-31-6065

E-メール supportdesk@ciatu.tottori-u.ac.jp